

新型コロナウイルス感染症対応による施設利用のお願い

能登少年自然の家

当施設の取り組み

- ◇ 宿泊人数は定員の半分程度を目安とし、可能な限りゆとりある宿泊室の配室、食堂や入浴施設の割り振りができるようにします。
- ◇ 施設職員はマスク等を着用して対応させていただきます。
- ◇ 入館時の検温で発熱（37.5度以上、平熱比+1度以上）があった場合や咳、強い倦怠感等の症状がある場合はご利用ができません。（確認書を提出していただきます）
- ◇ 施設内の換気は、2方向の窓を同時にあけ可能な限り常時行います。
- ◇ 用具の共用はできるだけ避け、使用後に消毒をします。
- ◇ 館内各所に手指消毒液を配置します。
- ◇ 食堂はテーブルをパーテーションで仕切らせていただきます。食事終了後はテーブルと椅子を消毒します。
- ◇ 手洗い場の利用は一個あけての使用とし、待つときは1m離れていただきます。
- ◇ トイレでは便器のふたを閉めて流していただきます。また小便器は一個おきの使用とさせていただきます。
- ◇ 各活動プログラムについては、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を踏まえつつ、個別に相談させていただきます。
- ◇ 提供するプログラムに制限を設ける場合があります。

利用される皆様へのお願い

※利用者全員への周知をお願いします。

- 入所日から2週間以内に発熱（37.5度以上、平熱比プラス1度以上）や咳、喉の痛み、息苦しさ、だるさ（倦怠感）、その他体調不良の症状等の無い方のみ受け入れ可能です。（確認書の提出をお願いします）
- 利用時の検温にご協力ください。
- 外出後、食事の前後、トイレの後、活動の前後等のこまめに手洗い、うがいをするようにお願いいたします。
- マスク等の着用をお願いいたします。（夏の屋外活動等では状況に合わせて着用しない場合もあります）
- 近距離での会話や発声、高唱は控えてください。
- 食事の際には食べるとき以外はマスクを着用し、私語は控えてください。
- 入浴時は団体ごとの完全入替となります。時間を守っていただくようにお願いします。
- 一日2回（起床時、就寝時）の検温、健康チェックを実施し、健康状態を確認してください。（体温計は各団体で持参してください）
- 発熱、咳、だるさ（倦怠感）等の症状があった場合は直ちに施設職員に連絡ください。退所後2週間以内に利用者の感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。
- 施設職員の指示に従うようにご協力ください。